

上石小だより

 \sim やさしさ かしこさ たくましさ \sim

第 10 号 令和6年1月31日 練馬区立上石神井小学校 校

新年度に向けて

校長

新しい年を迎えて早一か月が経ちました。例年のことではありますが、学校ではこの時期、新年度の計画を練る作業が佳境に入っているところです。各学年や各校務分掌などから出された今年度の課題を基に新しい年度の計画を練っていきます。

私たちが新年度計画に当たり大切にしていることは、上小の「子供たちのために」ということです。 計画を見直す中で行き詰まった場合には、このことは上小の「子供たちのために」なっているだろう かという視点で見直すようにしています。

また、毎年秋に保護者の皆様にご協力いただいております「上石神井小学校の教育についてのアンケート」の結果につきましても、新年度計画のための貴重な資料とさせていただいております。このアンケート結果の詳細につきましては、後日、学校便りの臨時号として発行予定ですので、そちらをご覧いただければ幸いです。

教育活動は「子供たちのために」行っているものではございますが、子供たちのためになるからといって、教員がオーバーワークになり、心身の健康に支障をきたしてしまっては、逆に子供たちのためにならなくなってしまいます。このように教員が健康に支障をきたす事例は、昨今、区内外でも多く耳にしているところです。

こうした状況を踏まえ、練馬区教育委員会では、平成3 | 年3月に「練馬区立学校(園)における 教員の働き方改革推進プラン」が策定され、これに基づきいくつかの取組が進められてきました。

そしてこの度、教員が子供たちと向き合うための時間や授業の質を高めるための授業準備の時間を一層確保するため、令和6年度から本区では、「電話機の応答メッセージ設定時刻の変更」「土曜授業日の見直し」「通知表の所見の記載の見直し」の3点の取組を進めることになりました。(本取組の詳細につきましては、別にお配りしております練馬区教育委員会発行の配布物をお読みいただければ幸いです。)

本校でもこの区の方針に則って令和6年度以降の教育活動を実施してまいる予定です。区の方針に 基づく本校の取組内容について、以下簡単にご説明いたします。

まず、一点目の「電話機の応答メッセージ設定時刻の変更」につきましては、本校では午前8時以前と午後4時30分以降は応答メッセージによる対応の時間とさせていただく予定です。

次に、二点目の「土曜授業日の見直し」につきましては、学校公開を6月、9月、10月、2月の 第二土曜日に実施することを予定しております。

三点目の「通知表の所見の記載の見直し」への対応につきましては、通知表の所見記載が年度末のみになることでお伝えしきれない内容は、I学期はこれまでどおり夏季休業中の個人面談を実施し、さらに、2学期にも個人面談(希望制)を実施し、お子様の様子をお伝えさせていただく予定です。これまでと大きく変わる点もございますが、保護者の皆様には、今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をいただければ幸いに存じます。

29(木)

保護者会(3・4)

2月行事予定

2(金)	木曜時程 新一年生保護者会		
5(月)	クラブ(3 年生見学) 保育園交流(I)	14(水)	B時程4時間
6(火)	社会科見学(4) 保育園交流(I)	16(金)	社会科見学(6)
7(水)	安全指導	19(月)	クラブ(3年生見学)
9(金)	避難訓練(時間の予告なし)	21(水)	ユニセフ募金活動
10(土)	学校公開 薬物乱用防止教室(6)	22(木)	ユニセフ募金活動
	校内書き初め展終 図書館ラリー(4)	26(月)	クラブ(最終)
12(月)	建国記念の日	27(火)	6年生を送る会
13(火)	保育園交流(I)	28(水)	保護者会(5・6)卒業を祝う会(6)

4年生より

昨年の4月、教室のある4階まで階段を上るだけで、毎朝、息を切らしていた子供たち。3学期になった今も、息が上がることは変わりないですが、その表情や体つきは、ぐっと高学年に近付きました。言葉遣いや周りの状況へのアンテナの張り方、やるべきだと思うことをさっと行動に移す行動力を見ていると、子供たちの成長をしみじみと感じます。そして、4月から始まる高学年としての活躍への期待に、胸が高鳴ります。

子供たちの足跡を振り返ると、行事を通しての成長があります。例えば、上小スポーツフェスティバル。フラッグの技の習得を目指して一人一人が努力するだけでなく、実行委員を中心に、集団として自分たちで活動をすすめていく力を付けました。うまくいかずに悩む場面があっても、もち前の明るさと仲の良さで課題を打開しながらぐんぐん前進する姿は、とても頼もしかったです。そして、保護者の方々から「よかったよ」「すてきだったよ」と温かいメッセージをたくさんいただいたことで、自分たちの達成感を自信に変えていくことができました。

高学年への階段を一段一段しっかりと上れるように、自分たちが積み重ねてきたものの大きさ や価値を振り返って自信にしながら、4年生としての残りの毎日を大切に過ごしていきます。

道徳授業地区公開講座より

学校公開のアンケートには、「自分や友達の良さを見付けようと一生懸命考えて、友達と意見を伝え合う姿に成長を感じた。」「節度・節制を取り扱った授業内容が、最近経験したことであり、自分の行動を振り返る良い機会となっていた。」といったご意見をいただきました。

特別な教科「道徳」となってから6年となりますが、今後も年間指導計画に基づき、子供たちの 心身が健康に育ち、よりよく生きるための基盤となる道徳性が養えるよう授業していきます。

保護者の皆様には、日頃の授業の様子や学習した内容を話題にしていただき、道徳の大切さを伝えていただければと思います。子供たちが心豊かに成長するために協力していきたいと思います。 よろしくお願いいたします。

2月の生活目標 寒さに負けない体をつくろう

寒さの厳しい日が続いています。休み時間には、多くの子供たちが外に出て元気に遊んでいる姿が見られます。寒くても外に出て体を動かして遊ぶことは、寒さに負けない体を作ることにつながります。これからも元気に外遊びを続けましょう。体を動かすと、運動後は寒い冬でも汗をかくことがあります。肌着を着て、汗をかいたら拭き、体調管理に努めましょう。

また、早寝早起きなど生活リズムを整え、好き嫌いをせず栄養バランスの良い食事をしたり、多くの感染症予防の基本となる手洗いとうがいを特に丁寧に行ったりしましょう。

感染症の流行する時期ですが、学校では、手洗いの励行、衣類の調節など「自分の体をまもるための行動」について指導を引き続き行っていきます。ご家庭でも、ご協力をお願いいたします。

お知らせ 年度末に転出予定のある方は、お早めに学級担任までご連絡ください。